

IFS の設備資産管理 (EAM) を選ぶ10の理由



IFS の設備資産管理 (EAM) で、設備資産、そして顧客に焦点を当てたオペレーションを最適化

適切な人員、ツール、および機器の設備資産への提供をオーケストレーションし、どの作業をいつ行うかについてよりスマートに判断できるようになることで、オペレーションを改善。さらに、管理コストを削減し、残存年数と製品寿命を延ばすことによって、ダウンタイムを最小限に抑え、設備資産の収益性を最大化します。

ライフサイクルを通じて行う設備資産管理



1. 完全なエンドツーエンドの設備資産ライフサイクル管理ソリューション

設備資産のライフサイクルのあらゆる局面へのサポートによって、必要なシステムの数を削減します。柔軟で細かい設定が可能な1つのシステムが実現する完全なプロジェクト管理機能によって、計画、設計、構築、オペレーション、保守、および廃棄のすべてを管理可能。標準化されたプロセス、データアナリティクス、およびレポートにより、時間を節約し、エラーを削減し、進捗とコストの管理を実施します。

2. 多様な設備資産のタイプを幅広くサポート

新規施設、フリート管理、航空機、製造装置、電力、石油掘削装置などの線形資産や地点資産を管理し、在庫コストを削減します。

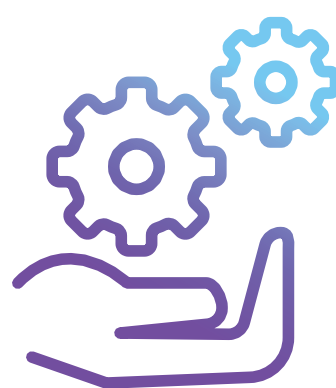
強力な設備資産パフォーマンス管理

3. IoT を使った予測的な設備資産管理

設備資産の健全性を監視・測定し、予測保全およびサービスニーズを促進。稼働率と信頼性を向上させ、生産性への影響を低減して、メンテナンスコストと外部委託コストを削減。また、IoT 接続を使用して、IoT の状態とアラームをインテリジェントに監視します。IoT データ、機械学習、およびアナリティクスを他の設備資産データと組み合わせることで、設備資産パフォーマンスの可視性に関するレポート作成を促進します。

4. 位置の把握

ESRI 社の ArcGIS との統合により、特定の設備資産や問題の場所 (例えば、地下のガスマの漏れや、架空送電線の断線を特定するための基準点など) をピンポイントで特定し、技術者の生産性を向上させます。



標準としてのイノベーション



5. 先端技術の組み込み

すぐに使える先端技術を手頃な価格で業務に組み込みます。IoT、拡張現実、複合現実、人工知能、および機械学習を使って、ビジネス全体での最適化、自動化、および予測を行い、より良い連携が可能になります。設備資産を最高のパフォーマンスで稼働させ、顧客サービスを向上させます。

設備資産管理 (EAM) などを単一のプラットフォームで実施

6. カスタム構成可能なソリューション

必要な機能を選択し、新しいタスクやビジネス・プロセスの要件に迅速に対応可能。IFS の設備資産管理 (EAM) は IFS Cloud の一部であり、ERP とフィールドサービス管理の機能を単一のプラットフォームで提供します。対応するクロス・ソリューション・プロセスを追加することで、接続されたワークフロー、データフロー・アナリティクス、およびオペレーション上のインサイトの活用が可能。例えば、人事、従業員のスケジューリング、財務、設備およびレンタル、オペレーション、サプライチェーン、およびプロジェクト管理などを追加できます。

7. 真実の単一情報ソース

設備資産データ、契約、コスト、およびベストプラクティスを一元管理し、設備資産の価値や収益機会を増加。Microsoft Power BI を組織全体で組み込むことで、一貫性の高いビジネス情報ダッシュボード、詳細なレポート、およびアナリティクスの可視化が可能になります。データ主導の意思決定により、迅速な対応を実現し、コントロールを維持できます。また、メンテナンス・プログラムの効果を簡単に実証することが可能です。



顧客ライフサイクル・エクスペリエンス



8. 高いカスタマイズ性

お客様がコントロールするカスタマイズを可能にし、所有コストを削減することで、変化する組織の要求に応えます。

9. カスタマー・サクセスへの注力

お客様の価値創造とエクスペリエンス・ライフサイクルをサポートします。シンプルなサブスクリプション・モデルから、オペレーション要件を満たすための詳細なプランニングや低コストのアップグレードまで、導入当初から既知で予測可能なコストを実現。戦略的なビジネスの優先事項を明確に定義された結果に変換し、エンゲージメントと採用から当社のソフトウェアのサポートまで、迅速な投資回収と Time To Value を実現します。

10. 常に最新であること

年2回の機能リリースと毎月のサービスアップデートにより、最新技術を常に利用して安全性を確保できます。

IFS の設備資産管理 (EAM) は、エネルギー・公益事業、建設・エンジニアリング、製造、サービス、および航空・防衛産業における複雑な設備資産需要に対応するために設計された、柔軟で多様な対処が可能なクラウドネイティブ・ソリューションです。IFS の EAM は、メンテナンスを管理し資産パフォーマンスを最適化する設備資産管理を単一のソリューション内で自動化し、ネイティブのモバイル・アプリでオンラインでもオフラインでも作業できます。その幅広い機能により、現在のニーズと将来のニーズの両方に対応します。

設備資産状況の全体像と変化を把握することができます。また、設備資産の可用性、利用率、信頼性、および提供するサービスを向上させ、それによって、最も重要なとき、つまり「サービスの瞬間」に最高の状態に臨めるようになります。